

綺羅、星の如く

— 戦国の雄、肥前名護屋参陣 —

国内統一を成し遂げた豊臣秀吉は、大陸への侵攻(「唐入」)を具現化し、朝鮮半島へと出兵しました。「文禄・慶長の役」と呼ばれるこの戦争では、肥前名護屋の地に軍事拠点である名護屋城が築かれ、徳川家康、前田利家、毛利輝元、上杉景勝、直江兼統、石田三成、加藤清正、黒田長政、伊達政宗、鍋島直茂、立花宗茂、真田昌幸、真田信繁(幸村)など、時代を彩った戦国の雄をはじめ、150家を超える大名・武将が日本各地から参陣しました。

本企画展では、名護屋に参陣した著名な大名・武将を象徴する資料を一堂に展示するとともに、発掘調査等によって明らかとなった諸大名陣屋の様子を紹介し、日本史上類を見ない政治・経済・文化のつぼと化した「肥前名護屋」の姿を描きます。



鉄鍬包月輪文最上脚具足
(立花家史料館蔵)



国宝「上杉家文書」豊臣秀次朱印状
(米沢市上杉博物館蔵)



豊臣秀吉画像
(佐賀県重要文化財 / 佐賀県立名護屋城博物館蔵)



東照宮御影
(複製 / 佐賀県立名護屋城博物館蔵 / 公益財団法人徳川記念財団原蔵)



高德公尊像
(公益財団法人前田育徳会蔵)



毛利輝元像
(毛利博物館蔵)



直江兼統像
(米沢市上杉博物館蔵)



石田三成画像
(大阪城天守閣蔵)



加藤清正画像
(佐賀県立名護屋城博物館蔵)



黒田長政像
(福岡市博物館蔵)



伊達政宗甲冑像
(複製 / 仙台市博物館蔵)



鍋島直茂像
(公益財団法人鍋島報効会蔵)



立花宗茂肖像画
(立花家史料館蔵)



白檀塗蛇の目紋袴絵胴具足
附 蛇の目紋長鳥帽子形兜
(本妙寺蔵)

出品協力: 仙台市博物館、米沢市上杉博物館、真田宝物館、公益財団法人前田育徳会、大阪城天守閣、毛利博物館、福岡市博物館、立花家史料館、本妙寺、公益財団法人鍋島報効会

※展示資料の一部については、資料保護のため会期中に展示替えを行います。



佐賀県立名護屋城博物館までのアクセス

【公共交通機関】 唐津大手口バスセンターもしくは JR西唐津駅から照和バスで約40分、「名護屋城博物館入口」下車、徒歩5分
【自動車】 福岡方面から 福岡都市高速・福重ICから前原有料道路・二丈浜玉道路を利用し約90分
佐賀方面から 長崎自動車道・多久ICから約70分

主催: 名護屋城博物館 後援: 唐津市、唐津市教育委員会、一般社団法人唐津観光協会、肥前名護屋城歴史ツーリズム協議会



伝 真田昌幸画像
(真田宝物館蔵)



伝 真田信繁画像
(真田宝物館蔵)

関連イベント

10/3(日) 名護屋城大茶会

◎会場 / 名護屋城跡周辺エリア

かつて全国の大名家たちが集い、茶道などの文化の発展のはじまりの場所であった名護屋城跡を舞台にイベントを開催します。能や鷹匠の実演披露などもありますので、お気軽にご参加ください。詳しくはWebサイトをご覧ください。

